

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	港湾施設管理事業		会計名称		一般会計		担当課		土木管理課	
			予算科目	8 款 4 項 1 目	事業番号	3670	所属長名		武智博	
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）						担当責任者名		神東利明	
法令根拠等	港湾法、愛媛県港湾管理条例						実施期間	【開始】	令和／平成 17 年度	
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造							【終了】	令和 年度(予定)	
	活力ある商業・工業の振興								■ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	海上輸送の拠点である伊予港の整備促進及び適切な維持管理を行うことで、商工業、さらには地域経済の振興・発展に寄与する。									
事業の対象	港湾施設利用者					事業の目的	港湾施設の適正な維持管理に努め、利用促進を図る。			
事業の内容 (整備内容)	(1) 港湾施設使用料その他所属の諸収入に関する事項 (2) 港湾管理者から委託された事務に関する事項 (3) 港湾統計に関する事項 (4) 港湾内における水難救護に関する事項 (5) 港域内航路標識に関する事項					昨年度の課題に対する具体的な改善策	野積場利用者である木材業者等に対し、木材チップ等の適切な管理について、指導及び助言を行った。また、空いている野積場について、公募を実施し、利用促進に努めた。			

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
財源内訳	直接事業費	5,435	6,906	0	0	0	5,224	港湾施設（野積場）使用料（歳入）	千円		2893	2893	1337	2982
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	3,325	3,426	0	0	0	4,174	県港湾施設使用料徴収委託金（歳入）	千円		3752	3411	1366	4158
	地方債	0	0	0	0	0	0							
	その他	2,110	2,993	0	0	0	1,050							
	一般財源	0	487	0	0	0	0							
職員の人工（にんく）数		1.15	1.15				1.15	県港湾統計調査（歳入）	千円		16	15	0	16
1人当たりの人件費単価		7,841	7,794				7,794							
※ 直接事業費÷人件費		14,452	15,869				14,187							
主な実施主体		直接実施（嘱託職員1人を含む。）		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）				給水カード販売収入等	千円		138	100	49	168
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計			
						7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000			
成果指標	指標	今年度の港湾施設等使用料÷前年度の港湾施設等使用料				⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度		
	指標設定の考え方	港湾施設使用料が増加することにより、施設が有効利用されている。					目標	100	100	100	100			
							実績	93	103					
	指標で表せない効果													

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）			施設・設備の老朽化が進んでおり、報告のあったものから順次対応していつている。風が強いため、看板等の破損も見られ、使えるものを再利用し、修繕を行った。							
事業 										

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
------------	------	----------------------

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終者判断議	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	